

教育研究業績書

2025年05月07日

所属： 応用音楽学科

資格： 教授

氏名： 岡本 尚子

研究分野		研究内容のキーワード	
合唱		合唱指導者養成 社会における合唱の意義	
学位		最終学歴	
芸術学士			
教育上の能力に関する事項			
事項		年月日	概要
1 教育方法の実践例			
1. 合唱指導に関する教育 本学院音楽学部において		2023年4月2025年3月	① 音楽学部の学生（１～３年生）の合唱の授業と発表を行なう。 ② 音楽学部（4年生）が実践で学ぶ「合唱指導法」③ 音楽療法士、教師として、実践に使える「歌唱・合唱指導法」 ④ 共通教育での合唱「合唱表現」 以上音楽・合唱を通して、生きる喜び（生きる力）を体得する。
2. I S クラス 授業での取り組み～音楽の専門分野に進むための基礎学習の徹底～ 本学院中学校・高等学校において		2009年4月から2020年3月	ISクラス（音楽学部への進学を希望していた音楽のスペシャリティークラス） 授業は、①専門（主として声楽・器楽・ピアノ・弦）の個人レッスン②声楽および弦の副科として個人ピアノレッスン③聴音（メロディー聴音）④ソルフェージュ・楽典と和音聴音、それぞれの個人レッスン（または2～3人のグループレッスン）である。高校2年生から3年生までの2年間で、大学音楽学部へ進学した際に困らないよう、また他の高校から入学してきた学生と差が生じないよう教育に配慮した。このコースの設置により、毎年開催される兵庫県独唱独奏コンクールでは、声楽・ピアノ分野において、各校2名の出場枠が3名に増え、本校からはほぼ毎年、金賞・銀賞・銅賞などの入賞者を輩出している。
3. I E クラス 授業での取り組み～教育者を目指すために学ぶ音楽教育～		2009年4月から2020年3月	IEクラス（教職へ進路希望のクラス） 将来、保育士・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教員を目指す高校2年生、3年生のクラスである。それを踏まえて、選択音楽の生徒の音楽に加え、さらに教職のための学習を行った。まずは、私自身が26年間尼崎の公立中学校の教員であったことから、生徒たちの実態、公立中学校での教育方法、教員採用試験の内容、地域との関わり、保護者との関りなどを中心とした内容である。 また、実際に教師になったときに、幼児・児童・生徒を対象にして授業を実践する企画を行った。生徒の多くは、幼稚園・保育所の教員を目指していたので、「先生になってみよう!」という単元の中で、自分が教師になったと仮定して簡単な指導案を作成させた。また全員が実際に幼児・児童と教師の役になって取り組んだ。4分間という設定で幼稚園・小学校・中学校にグループ分けし、生徒1人がそのグループで教師となり、その他の生徒は幼児・小学生低学年・高学年・中学生になり授業を受ける。幼児役、児童役の生徒は、想定される事態を考え発言・行動する。突拍子もない質問や、けんかを始める子たちが出てくると困惑するが、相応の対処を行っている。子供の言動・行動を想定することおよびその対処を考える力をつけている。 音楽の授業は、小学校では歌唱・合唱・ソプラノリコーダーに取り組むことが多いことから、歌唱指導、合唱指導を取り入れている。また専科の音楽教師以外は、音楽科を出ていなくてもピアノを習得する必要があるため、本大学の教育学部と音楽学部の先生方に相

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
4. 武庫川学院音楽教室～教育・指導成果～	2008年から2023年3月	話し、教育学部が使用しているバイエルの教則本を購入した。大学より一足早くキーボードで（イヤホンを使用）全員が4か月半から半年かけ、レベルに合わせバイエル、ソナタなどを練習した。学期の最後には1人ずつピアノを演奏する成果発表会を行った。また、2学期には選択音楽生徒と同じようにミュージカルにも挑戦し、発表した。 音楽教室における教育、指導成果① 兵庫県高等学校独唱独奏コンクールにおいては（全国に繋がる県内では最も大きな公的なコンクール）毎年、音楽教室から出場し、金賞・銀賞・銅賞・奨励賞（上位にしか与えられない）を受賞している。これは校内でオーディションを受け、声楽部門、ピアノ部門の2部門で現在は上位2人までが出場できるコンクールである。このことより、本校の音楽教室の質の高さは証明されており、さらに高みへと目指していきたいものである。
5. 武庫川学院音楽教室～運営・指導内容～	2008年から2023年3月	音楽教室における運営・指導内容② 武庫川学院音楽教室は校祖公江先生が立学の精神の元に創始くださった。ピアノ、弦楽器、声楽、ソルフェージュの分野で、それぞれが自分の希望する楽器や音楽の学びを選び、現在個人レッスンで学んでいる。 15年前に前任者より庶務を引き継いだ時に最も改正しなければならないと感じた生徒の割り振りにまず着手した。生徒の人数を講師に公平に振り分けるやり方は専門分野を伸ばすことにはならないと考え、ピアノを申し込んだ生徒にはピアノ専科の講師に、声楽を希望した生徒には声楽専科の講師に割り振った。専科の講師に割り振ることは困難が生じたが、当然の事だと考え実行した。 また、ソルフェージュも個人レッスンとし（以前はグループレッスン）、個々の進度によってレッスン内容を精査しながら進めていくように改めた。さらに、講師と会員（生徒）の実力向上のために3年に一度「講師更新テスト」を行うこととした。さらに会員もグレードテストを1年間に2度、前期・後期に各1度ずつ行うこととした。これによりいままでは3月に行われる音楽発表会だけの演奏発表から、年に3度目標を持って演奏に取り組むことができるようになった。それに伴い、大学の先生方から全会員に向けて、無料でレッスンをしてくださるという申し出をいただき、現在2度のグレードテスト前、音楽教室発表会前の年3回のレッスンが実現でき、充実した内容となっている。
6. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が音楽～高校3年間の一貫した取り組み	2006年から現在	高校3年間の一貫した取り組み 高校3年間というのは義務教育を終了し、高度な教育に移行し、社会に貢献し得る女性、人を教育する機関である。社会の中で役に立つ働きのできる人材に育てるためには、人とのコミュニケーション能力が必要であり、自分の持つ能力の中でどの能力を開花させていくかを見極めていく機関でもある。「人は人の中で人になる。」そのためには、人との関わりを持つことが必要である。自分を表現する練習をし、クラスの仲間と協力して一つのもを作り上げる喜びを知り、協調性と協力する学びを体得することができるよう教育内容を見直し進めている。音楽は生きる喜び、生きる力を培う大きな要素であると考えている。情操教育の必要性は誰でも理解しているところだが、アクティブラーニングを通して、情操教育の大きな成果を上げたと考えている。

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
7. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が音楽～高校1年生①	2006年から現在	高校1年生① 歌唱力には個人差があるが、中学生に指導してきたことと基本的には変わらず、個人の長所を伸ばし改善点を見つけ直していくことで、各生徒の実力を上げることを第一とする。また一人一人ゆっくり見ていくことは時間的に難しいので、短いフレーズを歌わせ、その中で生徒の長所と改善点を即察知し明確にスピーディに伝えて、その場で直していくように心がけている。歌唱に際して大切な正しい姿勢、口の動き(舌や唇)表情、発声、発音などさまざまな基本的なことから専門的な事柄まで、その都度必要な時に教え、実践させる。高校生になると音楽は選択教科であるので、高校1年生では自己表現として自分の最も得意な音楽の分野で「自分を表現」させている。たとえばピアノ独奏、イタリア歌曲独唱、ポップス音楽をCDを流して演奏する、三味線を弾く、音楽に合わせてダンスを創作する、楽器でアンサンブルをする、リコーダーで重奏をする、ピアノ連弾、ピアノ伴奏と歌、ミュージカルの曲を振り付けしながら歌う、ミュージックベルの演奏、ドラム演奏、など。音楽の授業中に一定の時間を与えてアンサンブル練習をしたり独奏演奏の練習を経て発表の日を設定し、皆の前で発表する。鑑賞している生徒たちはそれぞれ演奏者に、その評価を用紙に記入して手紙という形で渡す。手紙をもらった生徒各人は、励ましの言葉や感動の言葉をもらい、勇気づけられたり励まされたりして演奏をして良かったと努力してきたことに安堵する。と同時に、音楽を自分の好きなジャンルで表現出来たことで自信につながったり自己を高く評価することができるようになることから、人前で自分を表現することが少しずつできるようになる。
8. 授業での取り組み～自己表現及び楽典・器楽・ベルカント唱法・合唱の学び～高校1年生②	2006年から現在	高校1年生② 自己表現の演奏は外部から来た生徒には初めてのことで不安もあるだろうが、一生懸命に努力し演奏しているので、演奏のクオリティはかなり高い。特にピアノ演奏や声楽の演奏は、兵庫県の独唱独奏コンクールでも金賞・銀賞・銅賞を取るほどの生徒の演奏であるので大変立派である。この自己表現は、私が公立中学校で36年以上前にスタートしたもので、生徒たちは生き生きと演奏していた。それを、武庫川女子大学附属中学校・高等学校に勤務してからも続けて行っている「アクティブラーニング」の一つである。演奏発表はすべて録画し、のちに選択音楽の生徒全員で自分たちの演奏を鑑賞している。それを見ることも楽しみの一つのようなのだ。生徒が自主的に自ら喜んで生き生きと取り組む姿は、生きている喜びであり証である。いつか社会に出ても、自分を表現する方法として実践できた一つの経験として彼らの自信に繋がることであろう。 楽典は3年間共通の「ミュージックノート」という教材を使い、コーリユンゲン・コンコーネ・リズム練習などを行い、理論では「音名」(日本語・イタリア語・ドイツ語)「音程」など、少し専門的な学びに入る。簡単な単音の聴音も行う。ボディパーカッションでリズムを楽しく学び、アルトリコーダーでミュージカルの曲を演奏する。特にサミング、タンギング、息の使い方によりレガートに演奏できるように練習を重ねる。歌唱ではイタリア歌曲を使用してベルカント唱法を学び、それを基本として日本歌曲やドイツ歌曲に移行する。合唱は女声合唱(3部)に取り組んでいるが、コロナ禍である3年は、合唱に積極的に取り組め

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
9. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が 音楽～高校2年生、ミュージカルからの学び	2006年から現在	ていない。 高校2年生 高校1年生では個人、または数人までのアンサンブルの演奏であったが、高校2年生では、クラス単位でミュージカル「美女と野獣」に取り組む。ミュージカルなので、配役（ベル、ガストン、野獣、王子、ルミエール、ボット婦人など）演出・伴奏者・ダンス振り付け・衣装係・大道具・歌指導・・・など各々が自分の係・役に徹し、協力しなければ仕上がらない。また学年の先生方、クラスやクラブの仲間が鑑賞しに来るため、本校では一つの催しになっている。授業は生徒の自主性、主体性に任せる形を取り、音取り、歌や合唱指導、ダンスの振り付け、演技指導など、自分たちで工夫しながら行う。発声方法や言葉、抑揚、音の違い、ステージでやってはいけない動きなどがあれば教師はその点を注意する程度に抑え、生徒たちが自ら仕上げられるように指導する。これもアクティブラーニングである。生徒は衣装、ダンス、舞台での動き、ミュージカルのあらゆる要素を自ら考えて作り上げ、作品を観た多くの人からの拍手により大きな達成感を得る。この達成感の繰り返しこそが、生徒の生きる力に繋がると考える。またその演奏の様子をビデオに撮り、後で自分たちの演技を見ることによって楽しみを分かち合い、音楽の楽しい思い出、人生の良い思い出にもなっている。生徒たちのアンケートを見ると全員が「とても楽しかった」「充実して達成感があった」「強い仲間意識が生まれ、クラスの仲がとても良くなった」「やって良かった」という満足度の大変高い結果を毎年得られている。生徒が自主的に動いて学ぶ形式を取ることが高校生においては楽しみであり、充実感が大きくなるのだと考える。
10. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が 音楽～高校3年生① 専門分野に近づく学び	2006年から現在	高校3年生① 音楽理論は音程、調、音階、楽語など少しずつ専門分野の学習を進め、小テストなども行っている。音楽鑑賞では、著名な音楽家の生家やその曲に関わる国・土地・人物などが映像に写っているビデオを使用したリ、YouTubeからの映像から学んでいる。いつでもどこでも世界と繋がることが出来ることにより、世界観が広がる。自己表現に至っては、高校1年生・2年生の経験を踏まえ、高校3年生では、題材をも自分たちで決定し、そのパフォーマンスに向けて必要なもの・事を考え実践させている。 実践例 ・自ら楽器を創作し、創作した楽器とピアノ・キーボード・リコーダー、家庭から持ち寄った楽器類で「情熱大陸」や「アニメーション」の曲を演奏。 ・自分たちが編曲した曲をミュージックベルで演奏 ・高校2年生の時のミュージカルでの達成感が大きかったことで、「オズの魔法使い」や「アリエル」などディズニーの曲を題材にしたミュージカルを上演する。 基本的にはクラス単位で演奏、または合併クラスのチーム内でチームを組んで練習・発表を行う。今までの経験を生かしてさらなる演奏の向上をめざすことはもとより、大道具や小道具、演出など、自主的に取り組み、よりよいパフォーマンスに繋げている。これらは学習計画を生徒自身が立てられるように指導し、ワークシートに記入させ、自己・チームの練習成果、問題点などを考えさせ、次回までに問題解決できるように準備を行う。発表後にはチームで貢献した生徒を

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
11. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が音楽～高校3年生② 歌唱・合唱の学び	2006年から現在	ピックアップし、教師からは見えない努力した生徒を知ることできる。まとめ、振り返りシートに感想を書くことで、次年度の自己表現の授業に生かせる反省材料にすることができる。演奏発表のすべてを録画し、後に音楽選択者のクラスで鑑賞、お互いの学習に役立てている。また後輩たちの良き見本となっている。歌唱力は日々向上していることで、演奏レベルに関しても高くなっている。特にコーラス部の部員が歌唱指導、合唱指導を行うことで、良い発声・発語に繋がり、演奏自体を高いレベルに引き上げている。 高校3年生② 合唱は高校1年生時より女声合唱に取り組んでいるが、外部からの生徒もいるため、比較的簡単な旋律、美しいメロディであるアカペラの曲に取り組み、修学旅行など学年の前で演奏をしている。学習の成果を披露する場を設けることで、学習の効果はより向上する。ただし、コロナのこの3年は、合唱に消極的になる傾向があったが、本来合唱の好きな学年は、今年度、マスク着用・ソーシャルディスタンスの上、ドア・窓全開で短時間だが歌うことに取り組んだ。
12. 授業での取り組み～思春期に生きる力を～中学3年間の一貫した取り組み	1980年から現在	中学3年間の一貫した取り組み 合唱は個人個人が自信を持って歌えるように指導することが基本である。歌うことが不得意な生徒もいるが、どんな小さな声でも音程を合わせることが出来れば（反復訓練による）自信を持ち歌えるようになる。自信を持たせることがやる気を生む。声量を持った生徒がいれば、より良い発声を教え、皆のお手本になるように育てていくことでリーダーとしての心も育っていく。歌える生徒が歌えない生徒を指導し友情が育つ。和が生まれる。楽器が自分の身体なので自分を大切にする。相手を思いやる心が育つ。和を崩す生徒がいたら、徹底的に取り組む解決に向かう。問題を起こす生徒は必ず心に問題を抱えているため、愛情を持って育てる。「問題のある子ほど可愛がれ」私の座右の銘である。そして繰り返すが、「子どもはどんな子も、伸びたい、知りたい、うまくなりたい、出来るようになりたいのだ。」ということを教師は知らなければならない。そのために諦めず実践しなければならない。
13. 授業での取り組み～子どもの持つ伸びる力を引き出す～中学1年生 歌う喜び・音楽の楽しさを知る	1980年から現在	中学1年生 音楽の授業が楽しい！と思える授業作りを心がける。歌うための正しい姿勢・口の動き・目線・発声などを教える。声を出すことに恥ずかしさを感じたり、抵抗する生徒もいるが、まず校歌など斉唱の曲を取り上げ、正しい発声について体感できるように指導する。正しい音程・正しいリズム・笑顔で口を開けて大きな声で歌うことの楽しさを体感させる。また良い発声をする生徒を褒め、パートリーダーとして育てる。また中学生になったことで変声期を迎える準備をさせなくてはならない。（女子にも変声期はある）音楽理論も一歩進んだ勉強に取り組ませる。楽譜から感じ取るものが知識や理論によって裏打ちされたものであることで、より深く理解でき、音楽に対する興味も深くなる。しかし大切なことは、生徒たちが「音楽が楽しい！」と思えるようにすることである。音楽がどのようなジャンルであっても、その生徒にとっては楽しい世界である、ということを忘れてはならない。音楽は自己表現である。話す言葉や文章や絵画と同様、自分を表現する一つの手段である。人前で話すことが苦手でも、歌なら歌える、リコーダーなら吹ける、という

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
14. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が音楽～人生で最も身体の急成長期である14歳	1980年から現在	生徒もいる。人前で演奏をすることが苦手であっても、テストの時にクラスの生徒の前で演奏をすることによって(何度かそのチャンスを与えることによって)舞台度胸がつき、1年後には人前で演奏することに慣れ、さほど苦痛でなくなり、皆の前で話すことができるようになった生徒も多くいた。合唱は2部合唱に取り組ませる。 中学2年生 男子生徒のほとんどが変声期を迎え、中学1年生の時にアルトパートで歌っていた男子は、テノールというパートに移りたがる。彼らの気持ちを尊重して、男性というプライドを傷つけないようにしなければならない。変声期は身体も急成長して、精神的にも肉体的にも不安定な時期であることが多い。中学2年生が人生で最も身体の急成長の時期であるため、特に男子生徒には気を配らねばならない。女子生徒も同じく、人からどう思われているか、どのように見られているのかをとてき気にする思春期真っ只中であるので、教師としての言動行動に注意が必要である。歌唱力が少しずつ向上し始め、声量なども上がってくる。器楽に関してもリコーダーの運指を覚えることができるようになり、簡単なアンサンブルを複数人で楽しむことができるようになる。音楽家について調べ学習をレポートにまとめるだけでなく、それを現在ではiPadとテレビを繋いで、パワーポイントで発表したり音楽を流したりして、音楽家について関心を持たせている。他の生徒の調べた曲や時代背景などの発表も興味深く聞き、学んでいる。合唱は3部合唱に取り組ませる。音楽理論は中学1年生の基礎を元に、少しずつ新しい知識を与えている。
15. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が音楽～	1980年から現在	中学3年生① 公立中学校では男子女子生徒とも、最高学年であるという自覚が強く、中学3年生になると自分たちで考えて行動できるようになる。まず合唱ではパートリーダーが絶対的な存在感を持つようになる。指揮者、伴奏者も同様、クラス合唱の中心的存在で、パートリーダーと共にクラス・学年の中心的存在になる。合唱コンクールの運営、進行なども自分たちで執り行う力がついてくる(教師は生徒がそうしたことができるよう3年間で育てなければならない)。自分たちの行事は自分たちの手で作り上げる、という喜びと仲間との協力・協調を行事を通して実践し学んでいくのである。そのようにして、生徒の自主性を育て、社会の中で自主自立していく力を育てていくことが、義務教育の重要な点である。合唱の特長はなんといっても、仲間との協力の上でなり立っているということ。一人では絶対に出来ないことであり、同じ時間と場所を共有し仲間と作り上げる喜びを知ることができるものであるということであろう。音楽史や音楽家のことを学び、世界の音楽に触れ、また日本の音楽との違いも学び、世界観が広がる。楽典も調や楽語の学びの内容の広がりにより、生徒は楽曲分析を少しずつ出来るようになった。
16. 授業での取り組み～自己表現のための一つの方法が音楽～	1980年から現在	中学3年生② 合唱に関しては3部合唱を基本とするが、クラスによっては4部合唱にも取り組む。曲目は全国コンクールで取り組むような難曲にも挑戦し、公立中学校時代にはMBS子ども音楽コンクール、NHK全国学校音楽コンクール、市内の公立中学校対抗の合唱コンクールにも参加し、好成績をあげた。また、クラブとして活動はして

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
17. 子どもの持つ伸びる力を引き出す～(歌う喜びを知り仲間と協調・協力する喜びを味わう)～生きる力に繋げる	1980年から現在	いなかったが学年で合唱をやりたい生徒を募ると、120名（学年の約3分の一）からの生徒が一同に集まった。昼休みだけの練習であったが「エトビリカ」など難曲にも挑戦し、尼崎市立中学校が一同に22校集まった合唱コンクールにおいて、アルカイクホールで披露した。生徒は合唱に対する関心を高く持つようになった。そして、合唱で感動することを体験し、歌う喜びを身体全体で味わうことができるようになった。それらは卒業式の時に顕著に表れ、感動的な卒業式を何度も経験した。彼らは今でもその時の卒業式の感動を覚えており、その後（50歳を超えてもなお）、あの卒業式以上の卒業式は経験出来なかった、と伝えてくれた。合唱の実力は高く、歌うことが得意になった生徒も多い。そして音楽を自分の将来の仕事や趣味にする生徒も多くみられた。それらは生涯教育にも発展すると考える。 公立中学校では、各個人の異なる生活水準や抱える問題の差が大きく、学校や社会に対する不信任感、大人に対する不信任感を抱く生徒が多くいた。家庭環境にも大きな違いがあり、経済的にも生活困難な生徒が多くいたため、心に抱える悩み・苦しみは我々が考えているよりも遥かに大きなものであった。その中で文科省からの共通の学習指導要領の内容を各個人に指導することは1980年ごろは大変困難であった。ましてや教室に入ることすらしない生徒たちをどのように授業に取り組ませ、音楽で心を育てていくか、という問題に頭を悩ませた。 まずはじめに、各個人の能力をアップをさせることに力を注いだ。なぜなら、子どもは誰でも、「知りたい・できるようになりたい」と思っているからである。どうすれば歌がうまくなるのか、美しい声になるのか、音程がとれるようになるのかを念頭に個人個人にその子の長所を伝え、改善点を指示し指導した。日を重ねるごとに上達していく様子を目の当たりにし、生徒との信頼関係が構築されていった。やがて合唱曲に取り組み、ハーモニーの美しい音を体感していくと、合唱する喜びを感じ、さらにうまくなりたいとの思いが芽生え、クラスの合唱コンクールに必死に取り組む姿が見られるようになった。合唱練習に熱が入りすぎて、不真面目に練習する男子生徒を一喝する生徒も現れ、やがて彼らは学年を引っ張っていくリーダーに成長した。培った力はその後の人生の様々な場で発揮されると考える。
2 作成した教科書、教材		
1. オンライン教材・動画教材作成	2020年から2023年3月	コロナ禍でのオンライン授業のための教材作成。パワーポイント、動画、楽譜、音楽用語などの問題、また音楽科や演奏についてなど、YouTubeの動画から選定。また、複数の教師によりアルトリコーダー、重唱の動画を作成。
2. ニューヒット コーラス 女声版 改訂版 音楽之友社	2014年1月14日発行	音楽之友社より依頼を受け、主として中学校、高等学校、専門学校のクラス授業や校内合コンクール及び、クラブ活動などに活用できる女声合唱のためのレパートリー集として、最適な作品を数多く編集するために協力した。 編集協力者 岡本尚子（武庫川女子大学附属中学校・高等学校教諭） 柴田由美（豊島岡女子学園中学校・高等学校教諭） 速水正子（四天王寺中学校：高等学校教諭） 宮沢雅子（大妻中野中学校・高等学校教諭）（五十

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
2 作成した教科書、教材		
3. 音楽理論のための練習問題	1990年から現在	音順) 特に音程・調・楽語のテスト形式プリント。時には小テストとしたり、授業の中で生徒同士、お互いに教える教材とする。生徒は積極的に取り組む。 各個人の自己表現発表の際に、手紙方式で演奏者全員に書かせ、演奏者の手元に届く仕組み、よかった点、改善点などが記入されている。感動した気持ちや励ましの言葉なども書くことにしている。また自己表現の練習のたびに、練習経過と成果、問題点とその解決について自分の反省点を書いていく。その授業の振り返りとともに次回の授業の計画表にもなる。先を見据えて企画・進行を考える手立てとする。
4. 自己評価のための計画・反省シート	1980年から現在	
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 兵庫県ヴォーカルアンサンブルコンテスト 指導と受賞結果	2019年2月～2025年2月	青少年の部で1位、2位。一般の部を含めた総合の部で1位、2位、3位 を毎年、受賞している。2024年度は高校2年生が青少年の部1位（＝県教育委員長賞）、一般の部を含めた1位（＝県知事賞）を受賞。2022年度は高校1年生が知事賞、2年生が総合2位にあたる芸術文化賞。2023年度は青少年の部1位、など毎年、上位に入賞を続けている。2025年度は中学3年生が知事賞を受賞。 附属中学校・高等学校教諭時代と外部コーチ2年の19年間に全日本合唱コンクール全国大会に連続18回（中学は15回・高校で2019年は中止）、NHKの全国学校音楽コンクール全国大会にも中学は8回、高校は11回出場。この19年間で合計52回、全国大会出場に導いた。公立中学校時を含めると54回の全国大会出場となる。 2007年より2019年までの春に、2年に1度のペースで海外公演を行った。（ハンガリー・アメリカ・オーストリア・マレーシア・ドイツ・アイルランド・スペイン）そして2017年と2019年にはアイルランドとスペインでの国際合唱コンクールに出場。アイルランドでは総合4位（一般の部）、スペインではグランプリ（総合第1位）を受賞した。同じく2018年1月には日本で行われた国際コンクールで高校は優勝、中学は準優勝に輝いた。
2. 全日本合唱コンクール・NHK全国学校音楽コンクールの受賞歴	2016年4月1日～2024年現在	
3. 海外公演引率（附属高等学校コーラス部）及び国際コンクール	2007年3月～2019年3月	
4 その他		
1. 大学コーラス部 定期演奏会 合唱指導・指揮	2025年3月8日	第57回 武庫川女子大学コーラス部 定期演奏会 合唱指導・指揮 「夢みたものは」「鷗」「僕のこと」「プレゼント」「ジブリメドレー」「世界中の女たちよ」 於：マリーホール 附属中高コーラス部 音楽会（定期演奏会）にて合唱指導と指揮 兵庫県「震災30周年震災シンポジウム」において、音楽学部の学生によるオープニングとして合唱を披露 「しあわせ運べるように」「くちびるに歌を」 合唱指導・指揮 於：公江記念講堂 兵庫県立高等学校 教育研究会音楽部会より依頼（教師を対象とした合唱指導法の講師） 於：兵庫県立神戸高校 第57回 武庫川女子大学音楽学部 定期演奏会 合唱指導・指揮 「ファンタジア」「くちびるに歌を」 於：公江記念講堂 尼崎市教育委員会より、市内の中学校による合唱コンクールの審査員として依頼を受ける。 於：アルカイックホール
2. 附属中・高 第21回音楽会にて 合唱指導・指揮	2025年2月23日	
3. 震災30周年シンポジウムにて合唱指導・指揮	2025年2月8日	
4. 県教育委員会より 「合唱指導法」 講師	2025年1月28日	
5. 武庫川女子大学 音楽学部定期演奏会 合唱指導・指揮	2024年12月14日	
6. 合唱コンクール 審査員	2024年10月29日	

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
7. 第77回全日本合唱コンクール全国大会 合唱指導・指揮	2024年10月25日	第77回全日本合唱コンクール 全国大会 高等学校 金賞 於：さいたまシティホール
8. 第91回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 合唱指導・指揮	2024年10月13日	第91回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 高等学校 合唱指導・指揮 銅賞（全国3位） 於：NHK東京 渋谷ホール
9. 関西大会 合唱指導・指揮	2024年9月23日	第77回 関西合唱コンクール 高等学校 金賞 於：枚方芸術文化ホール
10. 第91回NHK全国学校音楽コンクール 近畿 合唱指導・指揮	2024年9月8日	第91回NHK全国学校音楽コンクール 近畿ブロック大会 高等学校 合唱指導・指揮 金賞 於：大阪 NHKホール
11. 県合唱コンクール 合唱指導・指揮	2024年8月17日	第77回兵庫県合唱コンクール 高等学校 合唱指導・ 指揮 金賞 於：兵庫県芸術文化センター
12. NHK全国学校音楽コンクール	2024年8月9日	第91回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県 高等学校 合唱指導・指揮 於：加古川市民会館
13. 和歌山県合唱連盟 合唱コンクール 選考委員	2024年6月16日	お母さん大会選考委員として和歌山県合唱連盟より依 頼される。 於：和歌山
14. 県合唱連盟合唱コンクール（お母さん大会） 選考委員	2024年6月8日	合唱連盟より、お母さん大会（全国大会に出場団体を 選考）の選考委員として、審査を依頼された。 於 ：いたみホール
15. 平和を祈るコンサート（チャリティ） 合唱指導・指揮	2024年4月21日	アフガンコンサート委員会と共催、武庫川学院共催、 テレビ、新聞に取り上げられた。8つの小・中・高校 （全国大会出場校レベル）が協賛し、公江記念講堂で 開催した。
16. 女性指揮者の会 出演 合唱指導・指揮	2024年4月7日	女性指揮者の会 25周年記念コンサートに附属高等学 校コーラス部が出演。高校コーラス部の合唱指導と指 揮を担当。本人自身も合唱で出演。 於：いずみホール
17. 附属中学・高校コーラス部 第20回音楽会 合唱指導・指揮	2024年2月25日	1～3 ステージ構成 ミュージカルを含む 於：公江記念講堂
18. 武庫川女子大学コーラス部第56回定期演奏会 合唱指導・指揮	2024年2月23日	大学コーラス部の定期演奏会 合唱指導・指揮 於：伊丹アイフォニックホール
19. 兵庫県合唱連盟 PFKコンサート 合唱指揮	2024年1月28日	阪神淡路大震災、東北大震災復興支援のためのコンサ ートの合同合唱の指揮者として、阪神と宮城県の小・ 中・高生たち対象の合同合唱の指導、及び指揮を行 なった。
20. 尼崎市立中学校音楽科教育研究会 研修会講師	2024年1月18日	1. 尼崎市立中学校の音楽教員を対象とした合唱曲の 指導方法の実技指導および講演。 2. 市内合唱コンクールでの注意点、改善点、質疑応 答
21. 尼崎市教育委員会からの依頼 合唱コンクール審査	2023年10月31日	尼崎市立塚口中学校 尼崎市教育委員会より依頼され 「第74回 尼崎市立 中学校・高等学校合同音楽会 中学校合唱コンクー ル」の審査をする 於て；あましんアルカイックホー ル
22. 合唱指導 講師	2023年9月3日	伊丹市コーラスグループ連絡協議会、いたみ文化・ス ポーツ財団、伊丹市より合唱指導講師として派遣依頼 を受けた。「楽しい合唱講習会」と題して、子供から 大人まで、教育者も含めて多くの方を指導。
23. 和歌山県音楽教育連盟 夏期研修会講師	2023年8月	和歌山県教育委員会より、「小学校・中学校教諭の合唱 指導について」 合唱指導における基本（姿勢・発声法・発音・曲の表 現における具体例）を小・中・高校の教諭及び合唱指 導者に指導。
24. 尼崎市教育委員会からの講師依頼	2022年12月	公立中学校教諭としての体験談及びクラブ指導におい て、現役教師からの質疑応答。
25. 合唱指揮	2021年11月	中村哲氏追悼コンサート・平和を願うコンサート

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
26. チャリティー講演&コンサート（河原尚行医師）	2019年12月	（チャリティーコンサート） 河原尚行医師（スーダンで活躍中）による講演・チャリティーコンサートを開く。関西地区の全国大会出場校8校（小・中・高の学校）を招聘し、コンサート形式で行う。アフガンコンサート委員会と武庫川中高コーラス部で企画、運営。
27. 中村哲先生（医師）を招聘、合唱披露	2019年8月	武庫川学院創立80周年記念講演（附属中学校・高等学校の記念講演）（中村哲医師を招聘し附属中高生全員、ペシャワール会員、地域の方々に講演を広め、コンサートにも繋げた）
28. 選考委員（審査員）	2019年5月	京都府合唱連盟主催 府合唱コンクール お母さん大会
29. 選考委員	2017年6月	兵庫県合唱連盟主催 お母さん大会（全国大会に進む大会）
30. 合唱指導	2016年10月	川西市のはざま中学校にて学年合唱指導を行った。学校長からの依頼を受けた。
31. 合唱指導	2015年11月	阪神間の小・中学校の教員対象の合唱指揮（阪神教育事務所より依頼された）
32. 審査員	2015年8月	奈良県合唱連盟主催 県合唱コンクール
33. 合唱指揮	2012年から2019年12月	県立尼崎病院（現在は県立尼崎総合医療センター）において、入院患者さんのためクリスマスロビーコンサート・小児科内クリスマスコンサート
34. 合唱指揮・指導	2010年から2012年5月	フィリピンのストリートチルドレンを支援するチャリティーコンサートに参加。これをきっかけに、ボランティア コンサート、チャリティ コンサート に参加が増える。
35. 武庫川学院庶務	2008年から2023年3月	庶務として音楽教室の問題点を掘り起こし、規約改正をはじめ、改善すべき点を室長、運営委員とともに改善していった。
36. 合唱指導法の講師として	2000年11月	尼崎市内の小・中・高等学校の教員対象に合唱指導（尼崎市教育委員会より依頼を受ける）

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1. 高等学校教諭二級普通免許 2. 中学校教諭一級普通免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 国際合唱コンクールの受賞歴	2017年3月～2019年春	2017年3月 アイルランド コーク市コーラル・フェスティバルにおいて、1っぱんの団も含め総合4位。その中の曲1曲は1位受賞。2018年1月。PFKの国際合唱コンクールで一般の部も含め、高等学校が優勝、中学校が準優勝。2019年3月 スペイン 「黄金の歌声」コンクールで、グランプリ（総合第1位）を受賞。
2. 兵庫県私学連合音楽部会副会長	2016年4月～2023年3月	
3. 公立中学校教諭時の全日本合唱コンクール全国大会受賞歴	2013年10月2015年10月	2013年は中学校の女生合唱で出場 銅賞 2015年は中学校の混声合唱で出場 銀賞 をそれぞれ受賞。
4. 武庫川学院音楽教室 庶務	2008年4月～2023年3月	
5. 本校教諭17年間と外部ｺｰﾁ2年間の受賞歴（全日本合唱ｺﾝｸｰﾙ・NHK全国学校音楽ｺﾝｸｰﾙ）	2006年10月～2024年10月	附属中学校・高等学校教諭時には全日本合唱コンクール全国大会に中学校は連続15回（ｺｰﾁで1回中止）、高等学校は連続16回 出場。外部ｺｰﾁとなった2年間を加えると高等学校は連続18回出場。（金賞多数）NHK全国学校音楽ｺﾝｸｰﾙも中学校は8回、高校は11回出場し、18年間（ｺｰﾁで1年中止）に52回の全国大会を果たしている。
6. 兵庫県私学連合音楽部会実行委員	2006年4月～2023年3月	

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
7. 兵庫県合唱連盟理事 8. 阪神地区音楽科研究会理事 9. 尼崎市立中学校音楽科研究会理事 10. 指揮者として演奏し受賞した経歴は、下記の「その他」に掲載	2002年から現在に至る 1995年から2006年 1993年から2006年	
4 その他		
1. 合唱指導・指揮	2025年3月8日	武庫川女子大学コーラス部 第57回定期演奏会 合唱指導・指揮 「夢みたものは」「鷗」「僕のこと」「プレゼント」、OG合同曲 「世界中の女たちへ」その他 於：マリーホール
2. 合唱指導・指揮	2025年2月23日	附属中学校・高等学校コーラス部 第21回音楽会（定期演奏会） 合唱指導および指揮
3. 合唱指導・指揮 シンポジウムにて演奏	2025年2月8日	兵庫県 阪神淡路大震災30周年記念シンポジウムにて、音楽学部の学生による合唱 「しあわせ運べるように」「くちびるに歌を」 於：公江記念講堂
4. ヴォーカルアンサンブルコンテスト 指導と受賞結果	2025年2月2日	兵庫県ヴォーカルアンサンブルコンテスト 中1～高2 各学年の合唱指導 受賞中1・2 銀賞 中3 知事賞（総合1位） 高1 金賞 高2 金賞
5. 合唱指導 講師として講演	2025年1月28日	兵庫県教育委員会（兵庫県立高等学校 教育研究会 音楽部会より依頼） 教師対象の合唱指導 於：兵庫県立神戸高校
6. 第57回音楽学部定期演奏会 合唱指導・指揮	2024年12月14日	音楽学部学生による合唱演奏「ファンタジア」より3曲 「くちびるに歌を」（公江記念講堂）
7. 合唱コンクール 審査員	2024年10月29日	尼崎市立中学校の各学校代表生徒によるコンクールでの審査員
8. 合唱指導・指揮	2024年10月25日	於：アルカイクホール 第77回全日本合唱コンクール 全国大会 於：さいたま
9. 合唱指導・指揮	2024年10月13日	高等学校 銀賞 第91回NHK全国学校音楽コンクール 全国大会
10. 合唱指導・指揮	2024年9月23日	高等学校 銅賞（全国第3位）受賞 第77回全日本合唱コンクール 関西大会
11. 合唱指導・指揮	2024年9月8日	高等学校 金賞 → 全国大会へ 第91回NHK全国学校音楽コンクール 近畿ブロック大会
12. 合唱指導・指揮	2024年8月17日	高等学校 金賞 → 全国大会へ 第77回兵庫県合唱コンクール 高等学校 金賞
13. 合唱指導・指揮	2024年8月9日	第91回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会 合唱指導・指揮 高等学校 指揮 金賞
14. 合唱コンクール審査員および合唱クリニック 講師	2024年6月16日	和歌山県 合唱連盟主催 「お母さん大会」選考委員、合唱クリニックの研修会にて、合唱指導の講師として講演。
15. 合唱コンクール 審査員	2024年6月8日	兵庫県合唱連盟主催 「お母さん大会」選考委員 いたみホール
16. 「平和を祈るコンサート」に全国大会旧の学校を招いてのチャリティコンサートをアフガンコンサート委員会と協力して開催	2024年4月21日	学院にも協力していただき、広報、新聞、テレビなどで取り上げていただき、武庫川学院の名を広く知らしめた。参加校は関西の小・中・高校生で全国大会級の学校が賛同し、参加してくれた。チャリティの寄付金は日本赤十字よりガザ・ウクライナ。能登に送られた。
17. 女性指揮者の会 出演 合唱指導・指揮	2024年4月7日	附属高等学校コーラス部を率いて、女性指揮者の会25周年コンサートで演奏。作曲科、松下耕 池辺晋一郎 両氏の参加される前での満席での出演となった。岡本は指揮者として出演した。
18. 附属中学校・高等学校コーラス部指揮者として出演	2024年2月25日	附属中・高コーラス部の外部コーチとして、また指揮者としてクラブを指導。主に高等学校の指揮者として出

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
19. 武庫川女子大学コーラス部定期演奏会に出演	2024年2月23日	演じた。 大学コーラス部副部長として、コーラス部の指導に当たり、定期演奏会には指揮者として出演した。（伊丹アイフォニックホール）
20. 合唱指導・指揮	2024年1月28日	兵庫県合唱連盟主催 P F K 東北大震災復興支援コンサートにおいて、兵庫県の中学校、高等学校の合同合唱の指導と指揮を行なう。
21. 武庫川女子大学音楽学部 第56回 定期演奏会	2023年12月9日	音楽学部の演奏学科、応用音楽学科 総勢約85名の学生による合唱を発表。演奏曲目は1、For the beauty of the earth 2、壁消えた 3、女声合唱曲集「うたをうたうとき」全曲（公江記念講堂）
22. 合唱指揮・指導（招待演奏）	2023年11月23日	貝塚市立北小学校校長先生より、その小学校の卒業生が在籍している合唱で有名な武庫川女子大学附属中学校・高等学校の合唱を全校生徒と保護者に生演奏で聞かせたい、との依頼があった。中高のコンクール曲、ミュージカルなどを披露（貝塚市立北小学校）
23. 合唱指揮・指導	2023年10月28日	第76回全日本合唱コンクール全国大会 於；香川県レクザムホール 附属高等学校コーラス部：（10/28）金賞 および香川県教育長賞 受賞
24. 合唱指揮・指導	2023年10月8日	第76回関西合唱コンクール 於；いたみホール 大学コーラス部：金賞
25. 合唱指揮・指導	2023年9月	第76回関西合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 高等学校コーラス部：金賞
26. 合唱指揮・指導	2023年9月	第90回NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロック大会 於；NHK大阪ホール 高等学校：銀賞
27. 合唱指揮・指導	2023年8月	第76回兵庫県合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 高等学校：金賞
28. 合唱指揮・指導	2023年8月	第90回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会 於；加古川市民会館ホール 高等学校：金賞
29. 合唱指導	2023年3月	附属高等学校卒業式 式典 式歌 於、公江記念講堂（マスクをして歌う）
30. 合唱指導	2023年2月	兵庫県アンサンブルコンテスト HYOVEC2023 於；うはらホール 高校2年：金賞 青少年の部第2位 神戸市長賞、高校1年：金賞 青少年の部第3位 教育芸術賞、中学3年：金賞、 中学2年：金賞、 中学1年：金賞
31. 合唱指導	2022年12月	兵庫県私学連合音楽会に出演 於；神戸国際会館こくさいホール
32. 合唱指導	2022年11月	クリスマス点灯式（クリスマスコンサート） 於；中高キャンパス（セミナー棟）
33. 合唱指揮・指導	2022年10月	第75回全日本合唱コンクール全国大会 於；リンクステーションホール青森 高等学校：金賞
34. 合唱指揮・指導	2022年10月	第89回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 於；東京渋谷NHKホール 中学校：優良賞
35. 合唱指揮・指導	2022年9月	第75回関西合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 中学校：銀賞 高等学校：金賞
36. 合唱指揮・指導	2022年9月	第89回NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロック大会 於；NHK大阪ホール 中学校：金賞 高等学校：銀賞
37. 合唱指揮・指導	2022年8月	第75回兵庫県合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
38. 合唱指揮・指導	2022年8月	第75回兵庫県合唱コンクール県大会 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール
39. 合唱指揮・指導	2022年8月	第89回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会 於；加古川市民会館ホール 中学校：金賞 高

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
40. 合唱指導	2022年6月	等学校：金賞 サマーコンサート（附属中高の4つのクラブが共同で行うコンサート） 於；公江記念講堂 （中・高それぞれで演奏）
41. 合唱指導	2022年6月	兵庫県合唱連盟 合唱祭に出演 於；いたみホール（中高別々）
42. 合唱指揮・指導	2022年5月	鳴松会での演奏 於；公江記念講堂（中・高・中高合同）
43. 合唱指導	2022年5月	附属中学校・高等学校 武庫川フェスティバルで出演 於；中高キャンパス
44. 合唱指導	2022年4月	新入生勧誘ミニコンサート 於；中高キャンパス 前庭・音楽室
45. 合唱指導	2022年4月	附属中学校・高等学校入学式 式典 音源で参加 於；公江記念講堂
46. 合唱指揮・指導	2022年3月	声楽アンサンブルコンテスト全国大会に出場権を得たが、出発の2日前の地震により中止。そのため、「高校3年生だけによるコンサート」を行った。 於；京都桂にある会館
47. 合唱指揮・指導	2022年3月	第18回附属中学校・高等学校コーラス部音楽会（定期演奏会） 於；公江記念講堂 コンクール曲、中高別 ミュージカル、中高合同ミュージカル「オペラ座の怪人」 朝日放送が半年間密着取材。テレビで放送された。（雨のち晴れ） YouTube でも発信されている。
48. 合唱指導	2022年3月	ふれあうポーランド（滋賀大学からの出演依頼） 於；ウイングス京都 リモートでポーランドの合唱団および滋賀大学の学生と高校コーラス部とのディスカッション、合唱披露
49. 合唱指導	2022年3月	附属高等学校卒業式 音源で参加 於；公江記念講堂
50. 合唱指導	2022年2月	兵庫県アンサンブルコンテスト HYOVEC2022 於；うはらホール 高校2年：金賞 青少年の部第2位 神戸市長賞、高校1年：金賞 青少年の部第3位 教育芸術賞、中学3年：金賞、中学2年：金賞、 中学1年：銅賞
51. 合唱指導	2022年1月	あじさいコンサート「 ザ ファイナル 」 於；神戸文化大ホール
52. 合唱指導	2021年11月	クリスマス点灯式（クリスマスコンサート） 於；中高キャンパスセミナー棟 （飾り付け昨年からコーラス部）
53. 合唱指揮・指導	2021年11月	中村哲医師、追悼コンサート（2019年12月4日没） リモート参加 於；公江記念講堂にて撮影（アフガンコンサート委員会よりYouTubeに上げる）
54. 合唱指揮・指導	2021年11月	兵庫県総合文化祭に招待演奏として出演
55. 合唱指導	2021年11月	ジョイントコンサート（附属中学校・高等学校の4つのクラブの共同コンサート。サマーコンサートの代わり） 於；公江記念講堂
56. 合唱指揮・指導	2021年11月	第88回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 於；東京渋谷NHKホール 中学生：優良賞
57. 合唱指揮・指導	2021年10月	第74回全日本合唱コンクール全国大会 於；大分iichikoホール 中学校：金賞 高等学校：銀賞
58. 合唱指揮・指導	2021年9月	第74回関西合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
59. 合唱指揮・指導	2021年9月	第88回NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロック大会 於；NHK大阪ホール 中学校：金賞 高等学校：銀賞
60. 合唱指揮・指導	2021年8月	第74回兵庫県合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
61. 合唱指揮・指導	2021年8月	化センター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞 第88回NNHK学校全国音楽コンクール兵庫県大会 於；明石市民会館大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
62. 合唱指導	2021年6月	附属中学校・高等学校 武庫川フェスティバルに出演 於；中高キャンパス
63. 合唱指揮・指導	2021年3月	第17回附属中学校・高等学校コーラス部音楽会（定期演奏会） 於；公江記念講堂
64. 合唱指導	2021年3月	附属高等学校卒業式 式典 音源で参加 於；公江記念講堂
65. 合唱指導	2021年2月	兵庫県アンサンブルコンテスト HYOVEC2021 於；うはらホール 高校2年：金賞 少年の部第2位 神戸市長賞、高校1年：金賞 青少年の部第1位 兵庫県知事賞（一般の部を含めて第1位）、中学3年：銀賞、中学2年：金賞、中学1年：銀賞
66. 合唱指導	2020年12月～2021年3月	アイルランド、ケニア、ハンガリー、マレーシア、日本の5カ国によるリモート合唱 それについて英語でのリモート会議の提案、司会進行など武庫女コーラス部が先導。リモートに関する選曲、音源作成、楽譜作成、歌詞入れ など附属高校コーラス部がすべて作成。送られてきたリモート音源を一つにまとめることも本校が行った。YouTube にホームページから上げた。朝日新聞にも取り上げられた。さらにテレビ局にも取り上げられ放送された。
67. 合唱指揮・指導	2020年11月	附属中学校・高等学校 ジョイントコンサート（オーケストラ・箏曲・マーチン・コーラスの4つのクラブによるサマーコンサートの代わり） 於；公江記念講堂
68. 合唱指揮・指導	2020年9月	兵庫県合唱コンペティション 於；グリーン神戸アリーナ 中学校：金賞 及び 審査員特別賞、高等学校：金賞 審査員特別賞
69. 合唱指導	2020年9月	全国高校野球選手権大会 優勝旗返還式典に国歌・大会歌 合唱・斉唱のため参加（招待演奏） 於；甲子園球場 朝日新聞に掲載される。
70. 合唱指導	2020年8月	兵庫アンサンブルコンクール（一般も含む） 於；兵庫県立芸術文化センター小ホール 高校3年：第2位、高校2年：第3位、高校1年：第5位
71. 合唱指揮・指導	2020年6月～2020年11月	ケニア、マレーシア、日本の3カ国でリモート合唱 生徒が音源、楽譜、リモートを作成し YouTube にホームページより上げる。3カ国でリモート会議にも参加。朝日新聞で紹介される。
72. 合唱指揮・指導	2020年3月	第16回附属中学校・高等学校音楽会（定期演奏会） 於；公江記念講堂
73. 合唱指導	2020年3月	附属高等学校卒業式 式典 音源で参加 於；公江記念講堂
74. 合唱指導	2020年2月	兵庫県アンサンブルコンテスト HYOVEC2020 於；うはらホール 高校2年：金賞 青少年の部 第1位 兵庫県教育委員会賞、高校1年：金賞 青少年の部 第2位 神戸市教育委員会賞、中学3年：銀賞、中学2年：金賞、中学1年：銀賞
75. 合唱指導	2020年1月	第24回 あじさいコンサート 於；神戸文化大ホール
76. 合唱指揮・指導	2019年12月	兵庫県立尼崎総合医療センター（ボランティア慰問演奏）クリスマスコンサート 於；ロビー、小児病棟
77. 合唱指導	2019年12月	兵庫県私学連合音楽会出演 於；神戸国際会館こくさいホール
78. 合唱指揮・指導	2019年12月	河原尚行医師を迎えて「平和を願う講演会&コンサート」 関西地区の全国大会出場の小・中・高等学校を

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
79. 合唱指導	2019年11月	招聘し、『アフガン委員会』とともにコンサートを企画・運営した。集った学校9校 於；公江記念講堂 附属中学校・高等学校クリスマス点灯式での演奏 於；中高キャンパス
80. 合唱指揮・指導	2019年11月	武庫川学院創立80周年記念式典での演奏 於；公江記念講堂
81. 合唱指揮・指導	2019年11月	第86回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 於；東京渋谷NHKホール 高等学校：優良賞
82. 合唱指揮・指導	2019年10月	第72回全日本合唱コンクール全国大会 於；岡山シンフォニーホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
83. 合唱指揮・指導	2019年9月	第72回関西合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 中学校：金賞及び 関西理事長賞、 高等学校：金賞
84. 合唱指揮・指導	2019年9月	第86回NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロック大会 於；NHK大阪ホール 中学校：銀賞 高等学校：金賞
85. 合唱指揮・指導	2019年8月	武庫川学院創立80周年記念講演会（附属中高）に先立ち招待演奏（百年後）（中村哲氏を招聘することに尽力・講演「命の水」）
86. 合唱指揮・指導	2019年8月	第72回兵庫県合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化センター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
87. 合唱指揮・指導	2019年8月	第86回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会 於；姫路文化センター 中学校：金賞 高等学校：金賞
88. 合唱指導	2019年6月	附属中学校・高等学校 武庫川フェスティバルに出演 於；中高キャンパス
89. 合唱指揮・指導	2019年5月	2019年度Nコン モデル合唱団として出演 於；四天王寺女学院
90. 合唱指揮・指導	2019年4月	第9回コーラスめっせ において、全日本合唱コンクールの課題曲講習会のモデル演奏（松本望氏：ゆき） 於；ビジネスタワーツイン21
91. 合唱指揮・指導	2019年4月	附属中学校・高等学校新入生歓迎演奏会・ミニコンサート 於；中高キャンパス
92. 合唱指揮・指導	2019年4月	オリックス開幕戦に於いて国歌合唱（招待演奏） 於；京セラドーム
93. 合唱指導	2019年4月	附属中学校・高等学校入学式 式典 式歌 於；公江記念講堂
94. 合唱指揮・指導	2019年3月	スペイン「GOLDEN VOICES OF MONTSERRAT」（モンセラ黄金の歌声）コンクール 於；スペインリョレト デ マール市、モンセラート 高等学校：グランプリ（総合第1位）
95. 合唱指導	2019年3月	附属高等学校卒業式 式典 式歌 於；公江記念講堂
96. 合唱指揮・指導	2019年2月	第15回附属中学校・高等学校コーラス部音楽会（定期演奏会） 於；公江記念講堂
97. 合唱指導	2019年1月	第23回あじさいコンサート 於；神戸文化大ホール
98. 合唱指揮・指導	2018年12月	兵庫県立尼崎医療センターでクリスマスコンサート（招待演奏） 於；ロビー 及び 小児科病棟
99. 合唱指導	2018年12月	兵庫県私学連合音楽会 出演
100. 合唱指揮・指導	2018年12月	附属中学校・高等学校 クリスマスコンサート 於；中高キャンパス
101. 合唱指揮・指導	2018年11月	平和を願うコンサート 於；神戸栄光教会（招待演奏）
102. 合唱指揮・指導	2018年10月	第71回全日本合唱コンクール全国大会 於；長野県ホクト文化ホール 中学校：銀賞 高等学校：銀賞

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
103. 合唱指揮・指導	2018年10月	第85回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 於 ；東京渋谷NHKホール 高等学校：優良賞
104. 合唱指揮・指導	2018年9月	第71回関西合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化 センター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
105. 合唱指揮・指導	2018年9月	第85回NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロック大 会 於；NHK大阪ホール 中学校：銀賞 高 等学校：金賞
106. 合唱指揮・指導	2018年8月	第71回兵庫県合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文 化センター大ホール 中学校：金賞、 高等学校：金賞 半年間、中学生 にNHKが密着取材。
107. 合唱指揮・指導	2018年8月	第85回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会 於；姫路文化センター大ホール 中学校：金賞 高 等学校：金賞
108. 合唱指揮・指導	2018年7月	兵庫県政150周年記念式典で演奏 於；神戸国際会館 こくさいホール （招待演奏）
109. 合唱指導	2018年6月	附属中学校・高等学校サマーコンサート 於；公江 記念講堂
110. 合唱指揮・指導	2018年5月	附属中学校・高等学校武庫川フェスティバル 於 ；中高キャンパス
111. 合唱指揮・指導	2018年4月	第8回コーラスめっせ 於；ビジネスタワーツイン 21
112. 合唱指揮・指導	2018年4月	オリックス開幕戦 国歌合唱 於；京セラドーム
113. 合唱指揮・指導	2018年4月	附属中学校・高等学校入学式 式典 式歌 於；公 江記念講堂
114. 合唱指揮・指導	2018年2月	附属高等学校卒業式 式典 式歌 於；公江記念講 堂
115. 合唱指揮・指導	2018年2月	第14回附属中学校・高等学校コーラス部音楽会（定期 演奏会） 於；公江記念講堂
116. 合唱指揮・指導	2018年1月	SING`N` PRAY KOBE 国際コンクール 高等学校 ：優勝 中学校：準優勝
117. 合唱指揮・指導	2018年1月	あじさいコンサート 於；神戸文化大ホール
118. 合唱指揮・指導	2017年12月	兵庫県立尼崎総合医療センターでのクリスマスコン サート 於；ロビー、小児科病棟
119. 合唱指導	2017年12月	兵庫県私学連合会音楽会 於；神戸国際会館こくさ いホール
120. 合唱指揮・指導	2017年12月	クリスマス点灯式 於；中高キャンパス
121. 合唱指揮・指導	2017年10月	第70回全日本合唱コンクール全国大会 於；大阪フェ スティバルホール 中学校：金賞 高等学校：銅賞
122. 合唱指揮・指導	2017年10月	第84回NHK全国学校音楽コンクール全国大会 於； 東京渋谷NHKホール 中学校：銅賞 高等学校 ：優良賞
123. 合唱指揮・指導	2017年9月	第70回関西合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化セ ンター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
124. 合唱指揮・指導	2017年9月	大84回NHK全国学校音楽コンクール近畿ブロック大 会 於；NHK大阪ホール 中学校：金賞 高等学 校：金賞
125. 合唱指揮・指導	2017年8月	第70回兵庫県合唱コンクール 於；兵庫県立芸術文化 センター大ホール 中学校：金賞 高等学校：金賞
126. 合唱指揮・指導	2017年8月	第84回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会 於 ；明石市民アワーズホール 中学校：金賞 高等学 校：金賞
127. 合唱指揮・指導	2017年7月	サマーコンサート 於；公江記念講堂
128. 合唱指揮・指導	2017年7月	兵庫県合唱祭 出演 於；いたみホール

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
129. 合唱指揮・指導 130. 合唱指揮・指導	2017年5月 2017年4月	文化部発表会 於；附属中高キャンパス 国際合唱コンクール アイルランド「コーク コーラル フェスティバル」 於；アイルランド コーク市、キルケニー、ダブリン、総合4位
131. 合唱指揮・指導 132. 合唱指揮・指導 133. 合唱指導・指揮	2017年4月 2017年4月 2016年10月	第7回コーラスめっせ 出演 於；いずみホール 附属中高入学式 式典 式歌 於；公江記念講堂 第69回 全日本合唱コンクール 県大会、中高とも 金賞。関西大会、中高とも 金賞
		全国大会 中学校 銅賞、 高等学校 金賞 NHK全国学校音楽コンクール 県大会 中高とも金賞。近畿ブロック大会 中高とも 銀賞。

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1. NEW HIT CHORUS ニューヒットコーラス 女声版 改訂版 CHORUS AVENUE コーラスアベニュー 音楽之友社	共	2014年1月 31日発行(第7刷)	音楽之友社	音楽之友社より依頼を受け、主として中学校、高等学校、専門学校のクラス授業や校内合唱コンクール、及び、クラブ活動などに活用できる女声合唱のためのレパートリー集として、最適な作品を数多く編集するために協力した。 編集協力者 岡本尚子(武庫川女子大学附属中学校・高等学校) 柴田由美(豊島岡女子学園中学校・高等学校教諭) 速水正子(四天王寺中学校・高等学校教諭) 宮沢雅子(大妻中野中学校・高等学校教諭)
2 学位論文				
3 学術論文				
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
3. 総説				
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等	
年月日	事項
1. 2022年8月～2024年 4月	「平和を願うコンサート」をアフガンコンサート委員会と共に開催。TV・新聞などで取り上げられる。
2. 2021年8月～2022 秋	中村哲医師 追悼チャリティコンサートをアフガンコンサート委員会と開催
3. 2019年12月1日	スーダン医師 「川原尚行」氏を招聘して講演会・チャリティ コンサートを開く
4. 2019年8月21日	附属中・高80周年記念講演会「中村 哲」氏 招聘に尽力
5. 2016年から2023年3月	兵庫県私学連合音楽部会副会長
6. 2008年4月～2023年3月	武庫川学院音楽教室庶務
7. 2006年から2023年3月	兵庫県私学連合音楽部会実行委員
8. 2002年から現在	兵庫県合唱連盟理事
9. 1995年から2006年	阪神地区音楽科研究会理事
10. 1993年から2006年	尼崎市立中学校音楽科研究会理事